

(様式1)

令和3年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県農林水産総合技術センター林業普及センター 森林政策課

2 施設所在地
富山県中新川郡立山町吉峰3

3 施設設置年度
平成元 年度

4 設置目的
林業従事者の養成や技術の向上を図ること及び森林、林業、木材産業についての理解の醸成と普及啓発を図ること。

5 施設概要
1 林業普及センター
研修集会施設：465㎡
第1研修室(114㎡)、第2研修室(82㎡)、展示室(90㎡)、図書室、技術相談管理室、便所、その他備品
実技訓練棟：264㎡
機械実習施設(180㎡)、きのこ等試験施設(84㎡)
2 貸付用林業機械等 林内作業車1台、運搬車1台、作業道工作車1台

6 指定管理者
公益社団法人 富山県農林水産公社

7 指定期間
5 年
平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1) 利用者数(人)

H29	H30	R1	R2	R3
2,489	2,911	2,522	1,208	1,856

(2) 利用(使用)料金収入(千円)

H29	H30	R1	R2	R3
106	114	109	46	65

【参考】利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

H29	H30	R1	R2	R3
—	—	—	—	—

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

新型コロナウイルス感染症による影響により、令和3年度は令和元年度比74%の利用者数となった。これまでも利用団体の要望に応じ、休館日の開所及び利用時間の延長を行っているが、引き続き弾力的な運営に努めるとともに、地元団体や林業関係者等への利用の呼びかけを積極的に行っていただきたい。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・森林・林業に関するトピックスを展示室に掲示し、利用者への情報提供を実施した。
- ・平成29年度から本県で開催された全国植樹祭の備品の展示、解説に努めた。
- ・令和3年度は、昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症対策に係るガイドラインに基づき対策を徹底した。具体的には、ペダル式消毒液スタンドの設置、非接触式電子体温計を配置した。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・サービス水準を維持しながら、維持管理経費を節減。
- ・ホームページの活用による積極的な情報提供。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	実施期間：通年、実施方法：入場時にアンケート用紙を配布
回答者数	165人
結果	良かった56%、普通33% 等
結果を踏まえた改善事項	特になし

② その他利用者の声を反映させる取組み

施設内にアンケート用紙を設置し、意見や要望を把握している。

③ 主な苦情と対応

虫が入るため網戸をつけてほしい⇒R3網戸設置済み
エアコンが古く音が大きく研修に集中できない⇒R3エアコン更新済み
自動販売機が少ない⇒R4自動販売機を新規設置予定

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報に関する指針を定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

行政機関や林業関係団体、とやまの森づくりサポートセンター等との連携を実施

(7) 施設・設備の維持管理

自主点検による修繕を実施するなど、適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ・消防計画に基づき、消火器具の管理点検や建物構造上の点検を実施した。
- ・消防訓練（通報、初期消火、避難誘導、応急救護）を実施した。

10 所管課の管理運営確認状況

	有/無	回数(有の場合)
①定期報告の受理	有	12
②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認	有	10
③個人情報に関するトラブルの有無	無	-
④危機管理・安全管理上のトラブルの有無	無	-

【トラブルの具体的内容と対応】

無し

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・利用実績のある団体に休館日の開所などの対応が可能である旨のPRを行っていただきたい。
・森林ボランティア団体に打ち合わせ会場等に利用する等、PRを続けていただきたい。
・全国植樹祭の備品展示を更にPRし、林業関係者以外の一般の方の利用促進を図っていただきたい。